

やとみ

議会だより

No. 68

2023年
2月22日発行



▲日の出小の「ころん」

目次

- 10月臨時会、
12月定例会のあらまし…………… P2
- 委員会レポート…………… P3~4
- 行政視察報告…………… P5~6
- 広報編集特別委員会取材
議案等の賛否状況一覧…………… P7
- ズバリ聞きます!一般質問…………… P8~19
- おしらせ…………… P20

令和5年 卯年 飛躍の年に!

令和4年10月臨時会、12月定例会概要

発行●弥富市議会 編集●議会広報編集特別委員会

〒498-8501 愛知県弥富市前ヶ須町南本田335番地 ☎(0567)65-1111 FAX(0567)67-4011

12月定例会のあしらい

12月定例会は、12月20日から令和5年1月24日までの36日間の会期で開催されました。

初日には、市長所信表明の後、全会一致で人権擁護委員候補者の推薦を適任、工事請負契約の締結及び、令和4年度弥富市一般会計補正予算（第11号）を可決しました。

その他、弥富市職員の定年等に関する条例等の一部改正等について、弥富市いこいの里条例の一部改正について、令和4年度弥富市一般会計補正予算（第12号）はじめ14議案が提案されました。また、「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」の採択を求める請願が提出されました。

これらを、所管の委員会に付託、審議し、議案は全て原案どおり了承され、請願は不採択としました。

最終日には、提案された14議案を可決し、請願に対しては不採択としました。また、発議3件が提案され、帯状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書についてを全会一致で可決し、発議第9号、第10号は賛成少数により否決しました。

第3回臨時会



令和4年第3回臨時会が10月25日に開催されました。

た。海部南部水道企業団負担金事務などを含む令和4年度一般会計補正予算（第10号）を審議し、全会一致で可決しました。

本会議初日



議案質疑



弥富市職員の定年に関する条例等の部改正について

問 定数管理と交付税への影響は。

答 中長期的に適正な定数管理に努める。

交付税に影響はない。

弥富市いこいの里条例の一部改正について

問 17時以降の利用状況は。

答 一般利用の実績がない。

効率的な管理をするため。

弥富市議会の議員報酬・費用弁償及び期末手当に関する条例について

問 期末手当の値上げの根拠は。

答 社会情勢が反映されるもの。

本会議最終日



可決 議案第76,78号に対して

反対 佐藤仁志、那須英二議員

積極的に説明責任が果たされておらず、判断できない。十四山公民館の教室は、まだ使用されている状況なのでもう少し様子見るべき。いこいの里は利活用していくことを考え、利用がないからといって廃止するべきではない。

可決 議案第72,73号に対して

反対 那須英二議員

給与アップが大企業に限られている。公務員の給料は生計費なので物価水準に合わせる必要があるが、特別職は合わせる必要はない。

可決 議案第71号に対して

反対 那須英二議員

定年延長で給料が減らされる根拠がない。新規採用、新卒が減る事実に対面するため賛同できない。

反対 高橋八重典議員

不採択 請願第4号に対して

賛成 佐藤仁志、板倉克典議員

本市におけるフリースクール設立支援の緊急性はない。厚生文教委員会で議論された内容から鑑みても、適応指導教室アクティブが補っていると考え、本市として、今は慎重に見守っていくことが最良と考える。



学校へ行かない子や保護者の心労を考え、衆参議院付帯決議の内容を一刻も早く国へ求める必要がある。アクティブになじめない人も多数いる。フリースクールは月額3万3千円と推計されており、補助があれば誰もが通うことができる。

関係省庁へ提出を求める。

◆請願事項

意見書を採択し、政府・

「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」の採択を求める請願書

否決 板倉克典議員 賛成

被害者救済は急務で、被害者救済法を更に実効性のあるものにしていく必要がある。国に誠実な対応を行うよう求めている必要がある。

発議第10号 世界平和統一家庭連合との関係を断ち切り被害防止及び救済を求める意見書の提出について

否決 板倉克典議員 賛成

反社会的な組織と政治家が関わることはお墨付きを与え、被害が拡大することにつながる。決議することで被害者の相談しやすい体制が確立し、被害を防ぎやすくなる。

発議第9号 世界平和統一家庭連合旧統教会関連団体等の反社会的団体と線を引き、関係を断ち切る決議について

提出先「厚生労働大臣、財務大臣」

意見書の提出

◆帯状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

総務建設委員会



予算決算委員会



行政視察受入報告

総務建設委員会に付託された議案は8件。1月16日に開催し、審査を行いました。

総務部 所管質問

問 マイナポータルの進捗状況は。

答 子育て関係・介護関係の26手続きは、令和5年度より電子申請が利用可能となるよう進めている。

問 十四山支所の空き部屋の運用は。

答 令和4年度、3階にあった会議室を2階へ移動し運用。

問 空いている部屋の活用は。

答 有効活用ができるように公共施設マネジメント本部会議などで協議中。

問 前ヶ須地域(3か所)の用水路での「環境浄化剤」の検討は怎么样了か。

答 現在も、環境浄化剤を導入する考えはない。

問 浚渫以外の具体的な解決方法は。

答 悪臭を根本的になくす方法は下水道整備と考えている。

建設部 所管質問

問 宗教問題と被害者救済新法について、国からどのような通達が出ているか。

答 「法人等による寄付の不当な勧誘の防止等に関する法律」の成立、「改正消費者契約法」「改正独立行政法人国民生活センター法」の公布、そして、円滑に施行されるよう、適切な対応を願う旨の通知。

問 どのような運営を図っていくか。

答 相談者には、産業振興課窓口と市ホームページにて法テラスを案内する。

問 緊急に保護できるシエルトラーのような施設は。相談先は。

答 生命や身体に対し危害が加えられる具体的な恐れがある場合、警察との連携は行っているため、法テラスまで相談を。

※法テラス…日本司法支援センター

問 市内公園で禁止されているボール遊びとは具体的にどんな行為か。

答 公園の外に飛び出すようなボール遊びを禁止している。他の公園利用者の迷惑にならない程度のボール遊びは問題ない。

討論・採決

議案第71号、第72号、第73号に関して反対討論がありました。付託された議案は全て原案を了承しました。

議案

◆議案第79号 「弥富市一般会計補正予算(第12号)」

問 新財務会計システム等導入委託料の債務負担行為の補正理由は。

答 現在使用中のシステムが令和5年度決算でサービース提供が終了。新システム導入に向け、業者選定をプロポーザル方式により今年度中に実施する必要があるため。

問 弥富市地域公共交通活性化協議会負担金の債務負担行為の補正理由は。

答 南部ルートにおけるデマンド型乗合サービスの実証実験を令和5年6月から予定しており、運行事業者を今年度中に決定し、道路運送法21条による申請を愛知運輸支局に行う必要があるため。

討論・採決

付託された議案は全て全会一致で原案を了承しました。

問 市債元金償還金142万5千円は、どの事業の元金償還金か。

11月1日(火) 香川県坂出市議会「市民建設委員会」が、本市の新火葬場について行政視察のため来庁されました。

問 新型コロナウイルス感染症対策地方税収補填特別交付金の内容は。

答 特別措置として令和3年度から8年度まで、新型コロナウイルス感染症等に係る先端設備等に該当する償却資産の固定資産税減税による減収分の全額補填。

問 新型コロナウイルス感染症等に

今回視察いただいた皆さまの今後の活動にとつて、有意義なものとなれば幸いです。



▶火葬場「いつくしみ」

委員会レポート

10月臨時会、12月定例会のあらまし

委員会レポート

行政視察報告

広報編集特別委員会取材・議案等の賛否状況一覧

一般質問

おしらせ

委員会レポート

厚生文教委員会



厚生文教委員会に付託された議案は3件。請願が1件。
1月17日に開催し、審査を行いました。

議案

◆議案第76号

「弥富市十四山公民館条例の一部改正について」

問 今後、料理教室はどのように利用するのか。

答 利用する予定はない。備品は他の調理室に移すのか。

答 古いものは廃棄し、利用できるものは、他施設で利用していきたい。



▲十四山公民館の料理教室

◆議案第77号

「弥富市十四山総合福祉センター条例の一部改正について」

問 新旧対照表の中で技芸室附属設備使用料とは。

答 陶芸窯の更新に合わせ、受益者負担として新たに使用料とするもの。

問 利用者への説明は。

答 議決後、関係団体に説明する予定。

問 南コミ陶芸塔の跡地利用の考えは。

答 現時点で決まっていない。



▲陶芸窯の設置予定地(十四山総合福祉センター)

請願

◆請願第3号

「『不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保

のための経済的支援制度の確立を求める意見書』の採択を求める請願」

問 本市内の不登校児童生徒数は。

答 紹介議員「令和4年12月末で94人。」

問 94人の内、フリースクールを必要としている数は。

答 把握していない。

問 適応指導教室(アクティプ)とフリースクールの違いは。

答 適応指導教室は主目的が学校への復帰である。フリースクールは必ずしも学校に戻ることを目的としない。

問 本市の場合、適応指導教室が優れた対応をしている、十分ではないか。

答 その子に合った学習の多様性を認めていく必要があり、子どもの居場所作りであると考ええる。

問 学校に籍がある中で、教育委員会との兼ね合いは。

答 詳細は理解していない。

市民生活部 所管質問

問 マイナンバーカードの交付率は。

答 令和4年12月末時点で、本市は51.5%。全国では、57.1%。

問 愛知県は56.5%。弥富金魚水族館が開館された効果は。

答 想定を上回る来館者数。令和4年12月末現在、延べ約5950人、常設金魚すくい延べ1823人。

健康福祉部 所管質問

問 他県自治体の保育所に関する子どもの車内放置などの事件を受け、どの様な対応を行っているのか。

答 各保育所へあらためて注意喚起を行い、問題が発生した場合に速やかに報告するよう指示。

教育部 所管質問

問 日の出小、弥富中の体育館天井に設置してあるバスケットゴールの使用頻度は。

答 日の出小は、2017年頃までは学校で使用して

おり、現在は使用していない。

弥富中は、部活動で週1から2回使用している。

問 今後の方向性は。

答 日の出小は、現在不具合があり使用できないが、2月末までに修繕する。両校とも、学校活動、学校開放等で使用可となる。



▲弥富中学校のバスケットゴール

討論・採決

問 中学入学金5万円は、いくらの予算を見込むのか。
答 事業費は2200万円を見込む。
問 なぜ中学校なのか。
答 義務教育期間で、比較的高額となる中学入学者をもつ保護者の経済的負担を軽減するため。

議案第76号、第78号に関して反対討論がありました。付託された議案は全て原案を了承し、請願は賛成少数で不採択となりました。



▲小学校の給食

行政視察報告

総務建設委員会



岐阜県 飛騨市

10月3日飛騨市役所にて、飛騨市空家等対策について、担当者から順次実例を交えて説明を受けた。



過疎が進む自治体の1つとして、現実の問題を誠実に受け止め、早くから飛騨市全体の課題に行政、市民が一体となって取り組んでこられた成果であると感じ取れた。空家対策を一括りにするのではなく、細かく分析をし対策されている。市内に現存する空家数を把握し、まずは増やさない対策をされ、窓口を設け所有者になりえる市民に寄り添った細かな対応をされている。

岐阜県 高山市

10月4日高山市役所にて、「高山駅周辺のあゆみ」を基に担当者より説明を受けた。次に、JR高山駅にて東西口駅前広場と橋上駅舎及び自由通路の説明を受けた。



▲JR高山駅

JR高山駅の「自由通路新設及び橋上駅舎化事業」と「東西口駅前広場整備事業」が議会において全員一致で可決された事業で、反対運動も起こらず市民も待ち望んでいた事業であった。駅は、市の玄関であるとの考えで、来訪者が街への期待を膨らませると同時に、良い印象を持ってもらう重要な空間と考えている。また、市民からは鉄道による東西の分断が自由通路で解消されたこと、東西に

厚生文教委員会



福岡県 宗像市

10月6日福岡県宗像市にて、行政視察を行った。

独自で子どもの権利を保障するために制定された子ども基本条例と、この子ども基本条例に基づいた公的第三者機関である、子どもの権利相談室「ハッピークローバー」を視察し、子どもとの相談窓口として、子ども本人からの相談、保護者等関係者からの子どもの権利に関する相談を受け付けている様子を伺った。

また、議会も今後特別委員会の設置も視野に入れていくべきではとの意見もあった。宗像市子ども基本条例の制定により、市の子どもの子育て施策に係る基本的な理念ができ、子ども施策を



▲飛騨市内の空き家



▲JR高山駅自由通路



▲ハッピークローバー視察の様子



多角的、重層的に検討、実施ができるという点で、有効な施策であると感じた。「ハッピークローバー」については、子どもの最善の利益を目的に活動するために、他の機関と独立した第三者機関であることが特徴だった。子どもが相談しやすいような環境を作るために、顔を見せながら広報をしているため、96・9%と、とても高い子どもからの認知度が得られていた。宗像市では、ここ10年重大事に発展したようなケースがないことから、相談機関が機能していれば防げる重大事案もあるかもしれないと考え、未然に防ぐためにも大人の責任として、子どもたちが相談しやすい環境を作ること、身近に時間をかけずに相談できる場所を提供することは必要であると感じた。

10月臨時会、12月定例会のあらまし

委員会レポート

行政視察報告

広報編集特別委員会取材・議案等の賛否状況一覧

一般質問

おしらせ

行政視察報告

岡山県総社市

10月7日岡山県総社市にて、行政視察を行った。

「支援学校を卒業した後の働く場所は総社市が担う」との考えのもと、障がい者就労の拡充を果たした「障がい者千五百人雇用事業」について視察した。



平成23年4月に5か年計画で障がい者千人雇用として開始し、ハローワークとの協定締結、商工会議所との包括協定締結、障がい者千人雇用センターの設置により、市役所、社会福祉協議会、ハローワークなど関係機関の連携を強固にし、平成29年5月に就労者千人を達成した。

その間、センターの職員は企業訪問を毎年100社程度行い、企業のトップに働きかけ、事業内容を理解してもらおうことの重要性を認識し、絶えず努力されてきた。その結果、法定雇用率の適用外の企業にも雇用が広がっている。また、職員が障がい者に寄り添い、個人の特徴を把握しているからこそ、就労支援や就労定着に結びついていると感じた。

企業に対する理解度を高める取り組み、障がい者の採用に不安がないようにする取り組みは、今後の障がい者雇用の促進や自立支援の面でも、大事な施策であると感じた。



▲障がい者就労施設視察の様子

中電ウイング株式会社



9月29日名古屋市内の中電ウイング株式会社へ視察。

中電ウイング株式会社は障がい者雇用を促進している特例子会社であり、障がい者雇用の概要、障がい者に配慮した職場環境整備、実際に作業している様子を見聞きして、障がい者雇用に対する見識を広げる目的で視察を行った。



現在、総従業員241名中、131名の障がい者が働いている。障がい者が困ったときにサポートできる体制を整え、福祉専門職の養成も進められている。また、業務内容も多岐にわたり、それぞれが特性に応じた業務が行えるよう工夫され、さらなる業務内容の拡充も日々図っている様子が伺えた。



▲苗作り作業の視察の様子

企業が障がい者の自立を支援し、障がいがあってもそれを「個性ある人材」と捉えて、それぞれの個性を活かされるよう社内環境を当たり前のように整えている様子は見習うべきところであった。また、そうできる企業を増やしていくことが今後課せられた使命だと感じた。



議会改革協議会



愛知県長久手市

10月21日長久手市役所にて、長久手市議会ICT化の経緯について説明を受けた。続いて、長久手市議会のスローガン「誰ひとり取り残さないICT化を目指して」を基に、県内の各議会を調査分析された結果などの説明を受けた。

オンライン会議とタブレット導入はセットで考え、市側も含めて取り組んでいくことが大切であると同時に、全議員がICT化を目指すことを理解し共有された結果である。

まずは、タブレット導入により、会議のペーパーレス化に向けて取り組むことが必須であると考え。また、議会と同時に市側も同様に取り組んでいくことが必要不可欠である。



平成26年3月議会から委員会に端末の持ち込みを認め、コロナ禍の令和3年より、ビデオ会議、オンラインによる議会だより最終校正、ペーパーレス会議システム、ビデオ会議システムの導入を開始し、令和4年3月議会から本会議を含む全会議がペーパーレス会議となった。

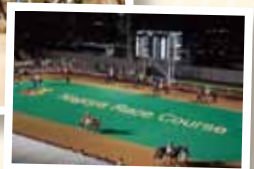


鮮やかなナイター競馬！ 議会広報編集特別委員会で取材しました。

日時：令和4年12月22日(木)
場所：名古屋競馬場「金シャチけいばNAGOYA」ナイター競馬

令和4年4月に弥富市に移転した新名古屋競馬場は、愛称として「金シャチけいば」とも呼ばれています。1周1180m、幅員30m、右回りのダートコースであり、直線距離は240mで、西日本地区の地方競馬で最長距離であります。スタンド棟は、延べ床面積5400㎡であり、インターネットによる馬券購入増加により、観覧席は574席と旧競馬場よりもコンパクトな造りとなっています。

住宅街にあった旧競馬場では施行できなかったナイター競馬が、4月25日に名古屋競馬場で初めて本格レースが開催されました。昼間のレースとは違い、ナイター照明でコース、競走馬とも鮮やかに映える光景であると聞き、視察に訪れました。



第3回臨時会 議案等の賛否状況一覧（10月25日議決）

議案番号	件名	議決結果	会派名															
			やとみ志政会	公明党	日本共産党	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派			
			加藤克之	鈴木みどり	高橋八重典	堀岡敏喜	小久保照枝	那須英二	板倉克典	大原功	佐藤高清	三浦義光	平野広行	早川公二	江崎貴大	横井克典	佐藤仁志	加藤明由
市長提出議案																		
議案第65号	令和4年度弥富市一般会計補正予算（第10号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠

12月定例会 議案等の賛否状況一覧（12月20日議決）

市長提出議案																			
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	令和4年度弥富市一般会計補正予算（第11号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

12月定例会 議案等の賛否状況一覧（1月24日議決）

市長提出議案																			
議案第68号	弥富市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	弥富市手数料条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	弥富市防災会議条例等の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	弥富市職員の定年等に関する条例等の一部改正に等について	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	弥富市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第73号	弥富市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第74号	弥富市職員の給与に関する条例及び弥富市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	弥富市短時間勤務会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号	弥富市十四山公民館条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第77号	弥富市十四山総合福祉センター条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第78号	弥富市いこいの里条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第79号	令和4年度弥富市一般会計補正予算（第12号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第80号	令和4年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第81号	令和4年度弥富市下水道事業会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

請願																			
請願第4号	「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」の採択を求める誓願書	不採択	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○

議員提出議案																				
発議第8号	带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第9号	世界平和統一家庭連合(旧統一教会)関連団体等の反社会的団体と一線を画し、関係を断ち切る決議について	否決	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	
発議第10号	世界平和統一家庭連合との関係を断ち切り被害防止及び救済を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	

賛否状況 ○：賛成 ×：反対 △：採決時退席 -：議長は採決に加わらない 欠：欠席 ※横井克典議員は11月13日付で自動失職



ズバリ聞きます!!

一般質問

二次元コードを読み取っていただくと、各議員の一般質問が直接ご覧いただけます。ぜひご覧ください。

|| 市政を問う 11 議員が登壇

一般質問は、議員が市政全般に関して、執行機関にその執行状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項などについて質問をすることをいいます。

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

一般質問事項

議員名	件名	頁	議員名	件名	頁
小久保照枝	①出産・子育て応援交付金は ②子宮頸がんワクチン接種の勧奨を	9	江崎貴大	①障がい者の就労支援の推進を ②子どもの発達特性の早期理解を	15
三浦義光	①これからの駅前整備構想は ②資材高騰による農業経営は	10	堀岡敏喜	①子どもが主役の弥富を目指せ ②長期的かつ総合的な政策を	16
板倉克典	①飛騨市を参考にした空家対策は ②医療費助成継続の決意表明を	11	加藤克之	①部活動の地域移行の取組は	17
那須英二	①宗教虐待などへの対応は ②弥富駅自由通路事業の住民投票を	12	佐藤仁志	①災害時の体制確立を ②職員の働き方組織風土の向上を	18
高橋八重典	①第三者委員会の提言を受けて ②統廃合の明確な時期を市民に示せ	13	加藤明由	①投票率向上に妙案とアイデアは ②特別職と議員の報酬の透明性を	19
鈴木みどり	①本市におけるデマンド型交通は ②元気なまちづくりを	14			



小久保 照枝 議員
公明党

問 出産・子育て応援交付金は

答 現金支給で対応

問 伴走型相談支援の現在の取り組みは。

答 (健康推進課長) 母子手帳交付時に母子保健コーディネーター、保健師と面談し、妊婦と今後の子育て応援プランを一緒に考える。産後は生後2か月ころ、赤ちゃん訪問にて母親と面談。

問 出産・子育て応援交付金を活用した支援策の推進は。

答 出産応援ギフト5万円、子育て応援ギフト5万円を支給。

問 交付方法は。

答 子育て応援プラン作成時、産後の健康診査受診時。

問 さかのぼり適用者への対応は。

答 アンケート調査を実施し提出後支給。

問 経済支援にマイナンバーカードを利用できないか。

答 (健康福祉部長) 今後、法改正等により、マイナンバーを利用した支給方法も考える。

問 妊娠から出産・育児まで母子手帳のアプリを導入する考えは。

答 国においてもアプリ導入の検討を進めており動向を注視。



問	子宮頸がんワクチン接種の勧奨を
答	市民への周知徹底を図る

答 技術的観点からは問題ないと評価。
問 9価HPVワクチンの定期接種に伴う本市の対応と周知方法は。
答 海部地区保険医療部会において検討し、厚生労働省の方針に基づき個別通知。

問 子宮頸がんワクチンの積極的接種にあたり対象者への周知は。
答 (健康推進課長) 2種混合予防接種案内と一緒に個別通知。

問 ※キャッチアップ対象者への周知は。
答 予防接種の案内と3回接種分の予約票を個別通知。

問 今年度直近までの接種率は。
答 定期接種対象者7.0%、キャッチアップ対象者7.2%。

問 勧奨再開の市民の反響は。
答 少しずつ接種者が増加。

問 9価HPVワクチンの安全性は。
答 9価HPVワクチンの安全性は。

【その他の質問】
「てんかん治療薬の体制整備を！」
※キャッチアップ対象者
HPVワクチンの定期接種機会を逃した平成9年から平成17年生まれの子が対象。

問 これからの駅前整備構想は

答 賑わいあふれる空間に



三浦 義光 議員 無会派

○高山本線高山駅を委員会視察し、今後の市内駅前整備構想について以下を問う。

問 J・R・名鉄弥富駅自由通路および橋上駅舎化の事業スケジュールは。

答 (市長) 今年度は自由通路等の詳細設計、北口駅前広場の用地買収、排水路の付替え工事の実施。

来年度6月頃から自由通路の工事に着手。

問 高山駅自由通路及び橋上駅舎化事業と、J・R・名鉄弥富駅事業との整備比較は。

答 (都市整備課長) 弥富駅の場合は鉄道事業者が2者であること。名鉄は線路の移設、ホーム及び駅舎を新設。なお整備内容に違いがある。



▲市ホームページ完成イメージ図(予定)より

問 J・R・名鉄弥富駅、北側駅前広場整備の全体イメージは。

答 ローター南面にバス1台の乗降バス。広場の西側に駐輪場を整備。

問 中央駅前広場の今後は。

答 具体的な施設配置計画は決まっていない。

問 弥富駅周辺地区整備の優先順位は。

答 自由通路及び橋上駅舎化事業並びに北口駅前広場、駐輪場の整備、続いて中央駅前広場、都市計画道路弥富名古屋線の整備を中心とした近鉄とJ・Rの間の整備、その後駅東西の踏切の拡幅。

問 市長総括を。

答 (市長) 人が集い交流する賑わいあふれる空間を形成していく。

問	資材高騰による農業経営は
答	新たな支援策を模索し対応

○物価高騰による現在の農業経営について以下を問う。

問 年々下落する米価に対して市の経営支援は。

答 (産業振興課長) 昨年度よりカメムシ共同防除費用に対する補助制度を設けた。また、転作に対する補助を継続的に行っている。

問 農地中間管理機構からの賃借料は、二地区ごとに、ここ5年間の推移を聞く。

答 10アール当たりの賃借料金は、平成30年から減少しつつあり、鍋田地区は令和4年が8千5百円。十四山地区は7千円。市江・弥富地区は5年間すべて7千円。

問 肥料高騰対策支援金に對して、市独自の追加支援は。

答 考えていない。

問 肥料以外の、農業用資材高騰対策として支援は。

答 近隣の支援状況の動向を注視。

問 市長総括を。

答 (市長) 現在の支援策を継続するとともに、新たな支援策を模索し対応していく。



▲高騰する輸入園芸肥料



板倉 克典 議員
日本共産党弥富市議団

問 飛騨市を参考にした空家対策は

答 空き家バンクを活用し取り組む

問 令和4年度、第1回空家等対策協議会でのような説明がされたか。

答 **〔都市整備課長〕** 市内空き家等の現状及び取り組みと、特定空き家等の現状報告。

問 空き家バンク登録物件数は。

答 令和4年12月20日現在、売りたい人16件、貸したい人13件。

問 空き家バンクの実績報告を、県宅建協会から受け取っているか。

答 受けていないが、開設から令和4年12月20日までの累計件数は63件。

問 県宅建協会に空き家バンク運営料金を支払っているか。

答 費用負担はない。

問 市オリジナルの空き家バンクを作る考えは。

答 独自で運営する考えはない。

問 昨年、固定資産税の納税通知書送付にあわせ、空き家バンク登録の案内を送付したが、今後は。

答 来年以降も空き家だけでなく耐震関係等、内容を変更して周知を継続。

問 空き家除却の補助対象者に行政区等（自治会）を含める考えは。

答 行政区等が費用負担し個人の空き家等を除却することは難しく、考えていない。



問 医療費助成継続の決意表明を

答 持続可能な制度となるよう精査

○後期高齢者福祉医療費給付の独り暮らし適用範囲変更について以下を問う。

問 変更後の令和4年の対象人数は。

答 **〔健康福祉部長〕** 3年度末23人。変更後の対象者は4年度11月末で3人。

問 「父母がいないこと」の項目を入れた理由は。

答 高齢化が進行して75歳の子に95歳の親がいることを想定できるため。

問 「子がいないこと」の項目を入れた理由は。

答 民法上、相互扶養の義務があるため。

問 変更前の項目で、制度が維持し続けられない理由は。

答 公平性に欠けるケースが出てきたため。

問 10年以上、子どもと音信不通というケースもあるが、どのように対応するのか。

答 失踪届が提出され戸籍に記載された場合、子どもがいないこととして申請を受け受理する。

問 父母、配偶者、子どもの存在という項目をやめる考えは。

答 受給資格者の大幅な増加となるため考えていない。

問 この助成制度を維持継続していく決意の表明を。

答 **〔市長〕** 持続可能な制度となるよう適用範囲を精査していく。



問 宗教虐待などへの対応は

答 県と連携して対応していく



那須 英二 議員 日本共産党弥富市議団

問 スクールカウンセラーを全小中学校へ常勤配置するスケジュールは。

答 (市長) 来年度は、中学校には毎日相談できるように配置。小学校にも週1回から2回程度巡回相談できる体制整備。

問 スクールカウンセラーが宗教による悩みや、虐待を発見した場合の対応は。

答 (教育部長) 学校、教育委員会、スクールソーシャルワーカーと連携し問題に対応。

問 スクールカウンセラーと児童相談所との連携は。

答 弥富市要保護児童対策地域協議会で、定期的に児童相談所、警察、市の関係部署に加え、スクールソーシャルワーカー、教育委員会と一緒に協議する。

問 「なんでも相談窓口」の設置場所とスケジュールは。

答 (総務部長) 来年度、十両支所へ職員OBを配置。

問 宗教や虐待による相談の対応は。

答 相談を聞き、担当部署へつないでいく。

問 ※スクールロイヤーの配置は。

答 (市長) 考えていない。

問 市長の考え、被害者たちへのメッセージを。

答 差し控える。

※スクールロイヤー
学校で発生する様々な問題について、子どもの利益を念頭に置き、法律の観点から学校に助言する弁護士。



▲被害者救済新法

問 弥富駅自由通路事業の住民投票を

答 実施する考えはない



問 物価高騰などで、工事費への影響は。

答 影響が出る可能性があることは認識している。

問 踏切の歩道設置は。

答 連鎖的な整備の中で最終的には踏切拡幅につなげる。

問 JRと近鉄に挟まれた区域を一体のものとして考え、全体的に整備していく計画を立てるべきでは。

答 より現実的な範囲での整備を進め、連鎖的に整備範囲を広げていきたい。

問 市長の考えは。

答 (市長) 弥富駅周辺の一体的なまちづくりにつなげていく。

問 「2倍の違約金」という不平等な条件は無効にできないか。

答 一方的に無効には出来ない。双方に適用されるので不平等ではない。

問 住民投票を行う考えは。

答 (市長) 考えはない。

問 白紙撤回した場合、JRに2倍の違約金を支払うとしているが、現時点でやめた場合の金額は。

答 (都市整備課長) 白紙撤回する予定がない。

問 「2倍の違約金」という不平等な条件は無効にできないか。

答 一方的に無効には出来ない。双方に適用されるので不平等ではない。



高橋 八重典 議員
やとみ志政会

問 第三者委員会の提言を受けて

答 情報共有の強化を是正

問 教育長就任にあたって意気込みと将来展望は。

答 **教育長** ご恩返しという気持ち。弥富に関わった全ての人が弥富を愛し、次世代を支援する側に回るような取り組みを進めたい。

○十四山中学校問題について以下を問う。

問 第三者委員会から報告書の提出を受け何を取り組むのか。

答 **教育部長** カウンセラー配置の充実。特性のある子への気づきを増やす。教員のスキル向上。

問 市の責任として、どう関わっていくのか。

答 **市長** 心理的なサポートを第一にスクールカウンセラー配置の充実、特別支援教育コーディネーター配置などの対策を講じる。

問 当市の採用基準は。

答 **教育部長** 公認心理士、臨床心理士の有資格者。有資格者不足を補うため、採用基準を緩和し実務経験者採用で補えないのか。

答 **市長** カウンセラーについては、有資格者の確保に努める。実務経験者は、違った形での採用を考える。

問 統廃合の明確な時期を市民に示せ

答 令和5年3月議会で報告

○小規模小学校統廃合について以下を問う。

問 いつ統合小学校を開校させるのか。

答 **教育部長** 令和10年4月を目途。

問 4校の内1校を活用するのか、新設するのか、全く新規で新設するのか。

答 現在、設置場所及び方法について検討中。

問 現実的なタイムスケジュールは。

答 **教育長** 令和5年3月を目途に示せるよう検討。

問 4校区在籍議員も、検討委員会や地元説明会に参加すべきでは。

答 **教育部長** 今後、議員に様々な事柄を相談し、協議することが出てくる。

問 統廃合後の4小学校区内コミュニティをどうするのか。

答 **市民生活部長** 現在のエリア、枠組みでコミュニティ推進協議会を継続。

問 コミュニティ形成、廃校に伴う校舎や跡地利用は。

答 **市長** 先進事例を参考に調査検討したい。



問 本市におけるデマンド型交通は

答 課題解決の手段の一つ



鈴木 みどり 議員 やとみ志政会

問 南部地域通学通勤バス第1期、第2期社会実験運行の結果は。

答 〔市民生活部長〕 運賃やバス停の満足度が非常に高く、運行本数や運行ダイヤに満足度が低い。

問 ※「チョイソコ」の南部地域実証運行にあたり、住民説明と内容は。

答 大藤、栄南の各地区公民館等で説明会。「デマンド」とは「チョイソコの仕組み」など動画で説明。

問 北部・東部の導入は。また、その説明会はいつ頃か。

答 「チョイソコ」導入は未定。
公共交通の再編は、東部は令和5年度、北部は令和6年度から予定。

問 うまく運行が出来なかった場合に、北部・東部の運行は。

答 検証結果を踏まえ、各エリアに合う実証実験を行っていく必要がある。

問 現在のタクシー券の利用率は。苦情・要望などは。

答 〔健康福祉部長〕 利用率は27・5%。令和3年度から1回乗車に2枚使用可。

問 市長総括を。

答 〔市長〕 新しい移動手段を導入し、便利になる形へ見直し、検討していく。

問 〔健康福祉部長〕 利用率は27・5%。令和3年度から1回乗車に2枚使用可。

答 〔市長〕 新しい移動手段を導入し、便利になる形へ見直し、検討していく。

※チョイソコ
利用者の要望に応じて運行する民間のデマンド型乗り合い送迎サービス。

チョイソコのようなデマンド型交通が広がっている背景

暮らしも便利で「買い物者」とも呼ばれる交通難民の増加

本年度で廃止

＜主な要因＞

- 商業集積場所の衰退
- 既存公共交通の衰退
- 高齢者運転免許自主返納の促進
- 75歳以上運転免許返納の認知機能検査開始（2021年10月）

少子高齢化で維持困難

昨今の爆ましい高齢者事故増加により運転免許返納が加速

過疎地域だけではなく都市部でも課題に

新しい交通のしくみが必要



問 元気なまちづくりを

答 幸福を実感できる地域づくり

問 コロナ禍の3年間で、子ども会はいくつなくなっ

たか。

答 〔健康福祉部長〕 8団体減少。

問 減少理由は。夜間や休日の役員活動が大きな負担。

答 高齢者が増加するのになぜ福寿会の会員が減少すると思うか。

答 新規加入者の減少と、会員の高齢化による退会者の増加。



問 高齢者にも楽しんでもらえるイベントの考えは。

答 自由な発想を得て、市民と行政、社会福祉協議会など関係機関と協働の形で考える。

問 市長総括を。

答 〔市長〕 関係機関と連携を図り、各種団体等を支援していく。



江崎 貴大 議員
無会派

問 障がい者の就労支援の推進を

答 連携強化と環境整備に努める

問 市内企業の法定雇用率達成状況は。

答〔福祉課長〕 ハローワーク津島管内での数値で54.6%。

問 一般就労の状況を把握できない理由は。

答 福祉サービスの給付を受けずに就労するため。

問 ハローワークの踏み込んだ連携はできないのか。

答 海部南部自立支援協議会にはハローワーク津島も参加し連携している。

問 この3年間で、本市役所の新規障がい者雇用数は。

答〔人事秘書課長〕 正規職員の採用はなく、会計年度任用職員として4人採用し、1人退職。

問 障がい者雇用を拡充する考えは。

答 法定雇用率達成に向け、能力と適正に応じた雇用を目指す。

問 企業側、障がい者側の双方から相談を受けられるような体制づくりは。

答〔福祉課長〕 企業からの相談は、ハローワーク津島や海部障害者就業・生活支援センターにつなぐ。障がい者からの相談は、相談支援事業所で行う。

問 合理的配慮の相談・アドバイスができるような体制づくりは。

答 関係機関等と連携を強化し、環境整備に努める。



▲視察先のハローワーク（総社市）

問 子どもの発達特性の早期理解を

答 個別教育支援・指導計画で対応

問 進学時の引継ぎを、今後どのように強化していくのか。

答〔教育部長〕 中学校に進学する際、特別支援学級から通常学級に転籍する子や、通常学級在籍で支援が必要な子の個別教育支援計画、個別指導計画も確実に引き継ぐ。

問 小中学校で発達特性を理解する難しさはあるのか。

答 担当教員の許容する力や環境によって判断が違ってしまふ難しさがある。

問 小中学校で発達特性に気づいた際には、どのようなアプローチをするのか。

答 特別支援教育校内委員会で協議し、個別の計画を作成し支援する。

問 カウンセラーは、発達特性のある児童生徒や、気になる児童生徒にどのようにつなぐのか。

答 専門的視点で観察する機会をつくり、情報共有を図る。

問 のびのび園正規職員の直近推移は。

答〔健康福祉部長〕 令和2年度2人、3年度3人、4年度3人。

問 市立保育所において、のびのび園で療育を経験した保育士は。

答 4人。

問 のびのび園の正規職員を増やすことはできないのか。

答 増員予定はない。

問 児童発達支援センターを整備する考えは。

答 海部南部自立支援協議会を中心に、海部南部圏内に1か所設置に向け検討中。



▲のびのび園

堀岡 敏喜 議員 公明党



問 子どもが主役の弥富を目指せ

答 必要な施策を盛り込んでいく

○国は「子どもに関する取り組み・政策を社会の真ん中に据える」としている。本市はどの取り組んでいくのか、以下を問う。

問 子ども基本法の制定、子ども家庭庁の設置に対して、市はどの認識し、対応していくのか。

答〔健康福祉部長〕 先進的な施策を取り込むなど、子育てしやすいまちを目指していく。

問 基本法に定められた「こども大綱」また「子ども計画」策定の認識と対応は。

答 市子ども計画に子どもたちに必要な施策を盛り込んでいきたいと考えている。

問 周知と理解、共感と共有を深めていくためにも、弥富市版の「共育ビジョン」が必要と考えるが、市の見解は。

答 今後策定する市子ども計画に反映し、本市が目指す「共育」の普及に努めていく。

問 長期的かつ総合的な政策を

答 先進自治体も参考に取り組む

問 公的な第三者の子ども権利擁護機関の設置と、設置の根拠となる条例の制定への市の見解は。

問 市長は先の選挙において「人権教育の充実」を公約の一つに掲げていたが、その決意も含め総合的な見解は。

答〔健康福祉部長〕 先進自治体も参考にしながら取り組んでいく。

答〔市長〕 「子どもが主役の弥富市」を目指し、関連施策のさらなる充実に努めていく。



▲こども基本法WEBサイト



こども基本WEBサイトは、日本財団が運営しています。



加藤 克之 議員 やとみ志政会

問 部活動の地域移行の取組は

答 地域とともに推進していく

○市内中学校部活動の地域移行について以下を問う。

問 各中学校の部活動状況は。

答〔学校教育課長〕 弥富中学校は運動部12、文化部3。

弥富北中学校は運動部10、文化部2。

十四山中学校は運動部5、文化部1。

問 令和5年度からのスケジュールは。

答 教育委員会において課題を整理し、関係団体と調整していく。

問 日本中学校体育連盟の現状と今後は。

答 中学校等の生徒を対象とする大会への参加について見直しを進めている。

令和5年度から、地域のスポーツ団体等の活動に参加する中学生の全国大会への参加を承認。

問 取り組み体制は。

答 専門的指導者として部活動指導員をお願いし、学校部活動から地域部活動への流れとして素地を作っていく。

問 部活動のスポーツ系と文化系をどのように進めるか。

答 競技団体や文化芸術団体と調整しながら進める。

問 愛知大学生と連携協力の依頼を試みては。

答 愛知大学や愛知学院大学との間に包括連携協定を締結していることもあり、令和5年度の連携事業として協議していく。

問 市長の見解は。

答〔市長〕 子どもたちがスポーツ、文化芸術に継続して親しむことができる機会の確保と、教職員の働き方改革の仕組みを地域と共に推進していく。



佐藤 仁志 議員

無会派



問 災害時の体制確立を

答 補助金活用を周知する

問 昭和56年以前の建物は、南海トラフ巨大地震で倒壊するおそれがあり「木造住宅耐震診断等事業」や「民間住宅耐震改修費補助金制度」の利用が伸び悩んでいる理由と認識は。

答 都市整備課長 工事費が高額、所有者が高齢等の理由により利用者が減少。

問 耐震性の低い建物の組織的な調査は。

答 考えはないが、補助金活用を周知する。

問 津波・高潮緊急時避難場所及び指定避難所不足の認識と対策は。

答 弥生学区のみ収容率が100%に達していないが、順次協定締結に向け交渉。避難所は状況を的確に把握し有効に活用。

問 公共施設再配置計画で、2040年までに大規模改修が必要な施設と想定金額は。

答 財政課長 多数あり、概算金額は約14.9億円。

問 今後の起債と償還、起債残高の推移と想定は。

答 起債の借入は令和7年度にピークを迎える想定で約24億円、公債費は令和13年度が約15億円の償還、起債残高は令和10年度で約190億円。

昭和56年以前の建物は、南海トラフ巨大地震で倒壊するおそれ



壁が多い2階が
壁が少ない1階を
押しつぶした例

▲熊本地震の倒壊家屋

▶木曾川堤防



問 職員の働き方
組織風土の向上を

答 職務遂行能力を
考慮し判断

問 心身を病んで休職している職員が増加している。休職職員の認識と対策は。

答 人事秘書課長 令和5年1月1日現在6人。職務遂行能力に見合うか考慮し判断。

問 弥富市公金等取り扱い適正化対策委員会の、その後の進捗管理とキャッシュ化は。

答 総務部長 指定管理者の導入を含め、経済的な料金で予算化できるように研究。

問 保育現場の保育士の配置や待遇の改善のために、他市では国よりも高基準で実施しているが、本市の対応は。

答 児童課長 初任給は、国が示す基準より4号給上げた給与体系になっている。

問 ひので保育所の建物は当分の間、無償貸与し、必要になった時点で譲渡すれば良いのでは。

答 財政課長 移譲することで、公共が行うべき事業を維持しつつ、サービス水準向上やコスト縮減が図れる。



加藤 明由 議員 無会派

問 投票率向上に妙案とアイデアは

答 若い世代に啓発活動を進める

問 11月20日執行された市長選挙の投票率46・18%をどのように評価するのか。

答〔市長〕前回の市長選挙と比べると約5ポイント低下した。期日前投票は、前回の市長選挙と比べると1500人増となり、すべての投票区において増加した。

若い世代への啓発が必要と考える。

問 投票率の向上に向け、市長のアイデアは。

答 若い世代に、政治や社会への関心を高める主催者教育を進めていくことが重要。

今後は、教育委員会と連携して、市内小中学校、高校への選挙に関する出前講座で模擬投票などの実施。生徒会役員選挙などで、実際に選挙のような体験をすることによって、選挙への関心を持ち、選挙を身近なものに感じてもらえるような啓発活動を進めていきたい。



問 特別職と議員の報酬の透明性を

答 加算措置の明記を検討

問 広報やとみ12月号に月額報酬は正確に公表され掲載されているが、特別職と議員の期末手当が実際の支給額と差がある。実支給額をなぜ公表しないのか。

答〔総務部長〕市長等及び議員の期末手当は、報酬月額と同様に、条例に規定している制度上の支給率を公表したものだ。

今後は加算措置も明記した内容を検討していく。

問 市長の給料が特例で「月額65万1700円、期末手当が3割減額」となった理由が記載されていないがなぜか。

答 人事行政の公表は、市民に広く知ってもらうものとして、職員の任用や給与などを掲載している。理由は掲載していない。

【その他の質問】
「主要地方道弥富名古屋線の開通見通しは」

人事行政の運営などの状況

人事行政の透明性を高めるため、議員の任用・給与などを市民の皆さんにお知らせします。

(5)特別職の報酬などの状況(令和4年4月1日現在)

区 分	報酬などの月額		期 末 手 当	
	給 料	報 酬	6月期	12月期
市 長	市長	931,000円	1.625月分	1.625月分
	副市長	770,000円		
	教育長	672,000円		
議 長	議長	498,000円	計	3.25月分
	副議長	446,000円		
	議員	398,000円		

(注)弥富市長の給与の特例により、令和元年7月1日から令和4年12月1日までの間、給料月額651,700円、期末手当3割減額としています。

▲2022年12月号 広報やとみ

弥富市議会SNS等のご案内

弥富市議会では、皆様に議会の模様をお伝えするために、Facebook、Twitter、YouTube、ホームページで情報を発信しています。是非ご活用いただき、スマホ等でご覧ください。

弥富市議会ホームページ

Q 弥富市議会



公式 Facebook ページ

Q @yatomishigikai



公式 Twitter アカウント

Q @gikai6



公式 YouTube チャンネル

Q 弥富市議会



3月定例会の開催日程(予定)

期日	日程	ケーブルテレビ中継 放映予定	インター ネット 配信予定
2月22日(水)	本会議(市長施政方針、議案説明など)	○	○
3月10日(金)	本会議(議案質疑)	—	○
13日(月)	本会議(一般質問)	○	○
14日(火)	本会議(一般質問)	○	○
15日(水)	総務建設委員会	—	○
16日(木)	厚生文教委員会	—	○
17日(金)	予算決算委員会	—	○
20日(月)	委員会予備日	—	○
23日(木)	本会議(委員長報告・討論・採決)	—	○

◆ケーブルテレビ中継

午前10時～会議終了まで(録画放映は当日午後7時～放映予定)

◆インターネット配信

開催後、おおよそ10日後より配信予定

※日程は、変更になる場合もありますのでご了承ください。

表紙の説明



▲名前 [ふわり]

令和5年、うさぎ年を迎えました。

日の出小学校では、きれいな白いうさぎ「ころん」と「ふわり」の2羽を飼育しています。飼育担当は、3年生83人の生徒たち全員。当番制で、毎日えさをあげたり、小屋の掃除をしたり、自分たちが育ててあげたいと楽しくやりがいをもってかわいがっています。

うさぎのように皆様の飛躍の年になりますように。

訂正とお詫び 前号(67号)に誤りがございました。下記のとおり訂正してお詫び申し上げます。
8 ページ5 段目 1 行目と写真の注 (誤)海部地方消防司令センター⇒(正)海部地方消防指令センター